（様式第２号）

SDGs 達成に向けた宣言書（要件１）

令和８年８月１日

所在地　山梨県南アルプス市芦安芦倉７８１番地
企業名　株式会社浅利清興
代表者　清水　一平

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当社は、安全教育の徹底や、危険箇所での警告や注意喚起、及びサポート体制の整備により、社員が安全・安心に仕事ができる環境づくりに取り組んでまいります。また、残業時間の削減や、定期健康診断項目の拡充に取り組み、社員が健康でいきいきと働き続けられる体制を整えます。これらの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現・SDGs 達成に貢献します。

３側面（主な分野に**レ**）	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況 登録年月日：令和６年８月１日	
✓環境 ✓社会 □経済	廃棄物の削減、資源の再利用	産廃処分費 現在：160,000 円 →2030 年：136,000 円	令和７年８月～令和８年７月における産廃処分費：122,144 円	（進捗率） 100%
□環境 ✓社会 ✓経済	残業時間の削減 有給休暇取得の声掛け	有給休暇消化率 現在：60% →2030 年：80%	社長より社員に対し、有給休暇の取得を促した。 指標の現状値：79.2%	（進捗率） 99%
□環境 ✓社会 ✓経済	資格取得や研修受講による社員がスキルアップできる体制の整備	資格取得保有者数 現在：７名 →2030 年：10 人	資格取得を社員に対して促しているが、受講まで至っていない。 指標の現状値：７名	（進捗率） ０％

2030 年の目指す姿

事業運営において、安全教育の徹底や、危険箇所での警告や注意喚起など安全に対する意識を高め、社員が安全・安心に仕事ができる環境が作られている。また、社員一人ひとりが SDGs を念頭にした事業活動に取り組んでおり、継続可能な経営が確立できている。

【記載留意点】

・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第３号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件２）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
・指標は、原則として数値目標を記載してください。

・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。